別記

第１号様式1面

診療施設開設届

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　東京都知事殿

開設者　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（法人にあっては、主たる事務所の所在地及びその名称）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　獣医師免許の登録　（有・無）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ファクシミリ番号

診療施設を開設したので、獣医療法第３条の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 診　療　施　設 | ふりがな名　　称 |
| 　　　　　　　郵便番号　　ふりがな開設場所 |
| 電話番号　　　　　　　　　　　　　ファクシミリ番号 |
| 開設年月日　　　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 　　管　理　者 | ふりがな氏　　名 |
| 　　　　　　　郵便番号ふりがな住　　所 |
| 獣医師登録番号 | 第　　　　　　　　　号 |
| 獣医師登録年月日 | 年　　　　月　　　　日 |
| 診療の業務を行う獣医師 | 　　　　　 | 獣医師登録番号 | 獣医師登録年月日 |
|  | 　　　　　　　号　 | 年　　　月　　　日 |
|  | 　　　　　　　　号　 | 年　　　月　　　日 |
|  | 　　　　　　　　号　 | 年　　　月　　　日 |
| 診療の業務の種類（○で囲む。） | 産業動物　・　小動物　・　その他（　　　　　　　） |

　注意事項

１　この届出は、診療施設開設後１０日以内に行うこと

２　診療の業務を行う獣医師の欄には、診療に携わる全ての獣医師（代診を含む。）を記入すること。記入できない場合は、記入欄を補足するか、別紙として添付すること。

３　開設者が法人の場合は、定款を添付すること。

　　（日本産業規格Ａ列４番）

２面

|  |
| --- |
| 　最寄りの駅から診療施設までの案内図（交通機関　　　　　　　　　駅下車徒歩　　　　分） |
| 診療施設の構造設備の概要及び平面 図 | 建物の構造 |  |
| 診療施設の面積 |  |
| 診療施設の平面図（主な設備、備品を記入） | 別紙のとおり |
| 逸走防止設備 | 有・無　　おり、ケージ、くい、保定枠等、動物が自力で開放できない構造の扉、窓 |
| 伝染病等感染防止設備 | 有・無　　隔離して収容する設備　　　　　おり、ケージの間に間仕切り板を設置したもの |
| 消毒設備 | 有・無　　煮沸消毒器、滅菌手洗器、オートクレーブ、噴霧器　　　　　散霧器 |
| 調剤を行う施設 | 採光、照明及び換気 | 有・無　　窓、換気扇 |
| 冷暗貯蔵施設 | 有・無　　冷蔵庫その他冷暗貯蔵ができる設備 |
| 調剤器具 | 有・無　　調剤台、はかり、薬匙等 |
| 手術施設 | 耐水性の構造の内壁及び床 | 有・無　　内壁（床面からおおむね1.2mまでの高さ）　　　　　及び床がコンクリート、モルタル、タイル等　　　　　の耐水性材料で覆われていること。 |
| 診療 | 診療日及び診療時間 | 診療日 | 診療時間 |
| 診療費規定の有無 | 有　・　無 |
| 麻薬及び向精神薬使用の有無及び保管の状況 | 有（品名　　　　　　　　　　　　　　）・無保管の状況 |
| その他 |  |
| 放射線診療装置等の有無 | エックス線装置診療用高エネルギー放射線発生装置診療用放射線照射装置診療用放射線照射器具放射性同位元素装備診療機器診療用放射性同位元素又は陽電子断層撮影診療用放射性同位元素 | 有　・　無有　・　無有　・　無有　・　無有　・　無有　・　無 |

　注意事項

１　平面図は、診療室、手術室、調剤室、放射線診療装置等設置室、待合室、入院室（ケージ等を

含む。）、薬品保管庫等の位置関係及び広さが確認できるものとすること。

２　診療費規定がある場合は、写しを添付すること。

３　麻薬及び向精神薬を使用している場合は、その品名と保管状況を記入すること。

４　往診診療専門の場合は、その他の欄に、その旨を記入すること。

５　放射線診療装置等がある場合は、別記第2号様式から第2号様式の6までの中から該当する

ものを選び添付すること。

６　該当する箇所を○で囲むこと。